

一級自動車工学科		2023年度 授業計画			
時期	一級4年前期	単元	評価実習	教科名	評価実習2
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	自工具一式	発行日	2019年3月5日
			NBC 3級 NIMテキスト		
総時限	36(57)		NBC 2級 NIMテキスト	教科担当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当					
自動車整備士として、実務経験を有する教員により、電装部品、構造物、その他部品等の分解・組立・調整等について指導する					
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入) <ol style="list-style-type: none"> 電装品(オプションパーツ)の機能を理解し、適切な取付ができる。 特徴的な整備を修得し、確実な整備作業ができる。 					
3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか) <ol style="list-style-type: none"> ドライブ・レコーダー装置について理解し、適切に取付ができる。 ブレーキ・キャリパのOHができる。 ボルト山のないキーシリンダ取付ボルトの取り外しができる。 サイドスリップ、ハンドル位置の調整ができ、確実な完成整備ができる。 バンパー脱着に伴うレーダーやセンサーの脱着、調整ができる。 					
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目) <p>実技試験で70点以上を合格とする。 (ドライブレコーダの出来栄え評価50% ブレーキキャリパーOHの出来栄え評価50%)</p>					
5. 準備学習 <p>二級、三級シャシ自動車、日産整備士テキスト 3級シャシ、3級NIM、2級NIMの教科書を事前に読み予習を行う。</p>					

一級自動車工学科

2023年度 授業計画

時期	一級4年前期	単元	評価実習	教科名	評価実習2	
7. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	■ 授業概要				自工具	
2	■ 各課題の作業要領説明				NBC 2級 NIMテキスト	
3	■ インターン実習後の習熟実習(個人課題) その1				NBC 3級 NIMテキスト	
4	■ インターン実習後の習熟実習(個人課題) その2				電子整備要領書	7
5	■ インターン実習後の習熟実習(個人課題) その3				ドライブレコーダー	7
6	■ インターン実習後の習熟実習(個人課題) その4				キャリパユニット	7
7	■ インターン実習後の習熟実習(個人課題) その5				キーシリンダーボルト	120
8	■ インターン実習後の習熟実習(個人課題) その6				キーシリンダーブラケット	30
9	■ ネジ立て作業(タップ)				電気ドリル	7
10	■ ネジ抜き作業(逆タップ)				E 12	2
11	キーシリンダー脱着方法の解説				F 15	1
12	キーシリンダー取外し(フィクサーボルト)				Y 12	1
13	キーシリンダー取付け				B 17	1
14	■ キーシリンダー脱着習熟 その1				Z E 0	2
15	■ キーシリンダー脱着習熟 その2				C 25	1
16	■ Fバンパー取外し				コンサルト	7
17	■ Fバンパーに装着されているレーダーやセンサーの脱着					
18	■ Fバンパー取付け					
19	■ Rバンパー取外し					
20	■ Rバンパーに装着されているレーダーやセンサーの脱着					
21	■ Rバンパー取付け					
22	■ レーダー、センサーの取付状態確認及び調整					
23	■ ドライブレコーダー電源取り出し作業					
24	■ ドライブレコーダー取付け その1					
25	■ ドライブレコーダー取付け その2					
26	■ ドライブレコーダー取付け その3					
27	■ ドライブレコーダー 作動確認、出来栄確認					
28	■ ドライブレコーダー取外し その1					
29	■ ドライブレコーダー取外し その2					
30	■ ブレーキ・キャリパ分解作業					
31	■ ブレーキ・キャリパ清掃作業					
32	■ ブレーキ・キャリパ シール、ブーツ組付け作業					
33	■ ブレーキ・キャリパOH作業 その1					
34	■ ブレーキ・キャリパOH作業 その2					
35	■ ブレーキ・キャリパOH 習熟練習					
36	■ 期末テスト					
■ : 対面授業						

一級自動車工学科		2023年度 授業計画			
時期	一級4年前期	単元	評価実習	教科名	評価実習2
7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)					
番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック	
1	エンジン始動	<ul style="list-style-type: none"> エンジン始動時に「エンジン始動します」の声かけを行い、注意喚起後に周囲の安全を確認の上で、周囲の返事を待ってから始動する 関係の無い者の返事を禁止する 輪留めを行う 			
2	車両移動時の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 基本、運転者のみの乗車とする 移動時は複数名で誘導を行う 誘導者は車両の進行方向に立たない 窓を開け、誘導者の声が聞こえるようにする 			
3	電気ドリル使用時の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 保護メガネを着用する ドリルの歯を交換するときは、電源コードを抜く 手袋をはめて穴開け作業をしない 			
4	キャリバーピストン取外し時の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> エアを利用して取り外すときは、あて木を利用する。 指等を挟まないようにする。 			
5	キーシリンダーボルト取外し時の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ハンマーを振りかぶる時、周り人がいないことを確認する。 ハンマー使用時、手を打撃しないよう注意する。 			
8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)					
実習場					座学教室
リーフ ZE0	リーフ ZE0	シルフィ B17	セレナ C25	キャリバ OH キーシリン ダー脱着	
車両前方向 (向かい合わせ)					
ノート E12	ノート E12	ジューク F15	ウイング ロード Y12	リーフ ZE0	